

常任委員会報告

(6月定例会付託議案審査の主なものを報告します)

総務財務委員会



議56 三原市職員特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

【概要】新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同等の5類に変更されたことに伴い、現在支給している特殊勤務手当を廃止するもの。

【主な質疑】

問 感染症法上の位置付けが5類に変更されたものの、感染力そのものが低下したわけではなく、これまでと同様の感染対策をしながら救急搬送等の業務を行っている現状であるが、特殊勤務手当を廃止することが妥当なのか。また、再拡大した場合も、当該手当を廃止するという考えに変わりはないか。

答 当該手当は、令和2年に新型コロナウイルス感染症が全国で急拡大し、ワクチンも未開発であった当時において、コロナ疑いの患者に接する業務は著しく危険を伴うものとして、国に準じて規定さ

れた。その後、ウイルスの変異やワクチンの開発等により、重症度が低下し、感染症法上の位置付けが2類から5類に変更されたことにより、著しい危険を伴うものではなくなくなったとして、国が新型コロナウイルスに係る防疫作業手当を廃止したことを受け、本市も国に準じて廃止するものである。

今後、感染の再拡大等により、国や他市町においても再び手当が導入されるような状況となれば、本市としても速やかに対応したい。また、当該手当を規定するまでに時間を要するようなことがあれば、前回の規定時と同様、遡って適用することも検討したい。

議59 三原西消防署造成工事請負契約の締結について

【概要】三原西消防署の造成工事の契約を締結するもの。

【主な質疑】

問 入札のあった業者のうち、2者が同額で入札している理由をどのように推察しているか。

答 最低制限価格のもととなる基準価格は、公表している予定価格

から一定の計算を経て算出できるものである。

また、入札参加業者の積算技術が高くなっていることもあり、入札金額が同額になることはあり得る。

問 業者の積算能力が向上していることを考えると、今後、入札制度の見直しを検討する必要があるのではないか。

答 事前に最低制限価格の情報が漏れることを防ぐため、基準価格に対してランダムに1000分の1から1000分の5の係数を乗じて最低制限価格を決めるというこの方式が、全国的にも導入されてきた経緯がある。現在の入札制度には様々な課題があることは承知しており、引き続き、その在り方について研究していきたい。

【採決】採決の結果、議第55号他7件は、

全員一致で原案どおり可決した。



三原西消防署イメージ

厚生文教委員会



議62 すべての三原市民の人権が尊重されるまちづくり条例制定について

【概要】すべての市民が差別のない、安心して暮らせるまちの実現をめざし、人権を尊重するまちづくりにおける市の基本理念等の必要な事項を定めた条例を新たに制定するもの

【主な質疑】

問 人権尊重の理解を深めてもらうために、市民や事業者に対して、どのように情報を発信するのか。

答 講演会の実施、パンフレットの作成及び配布、広報紙やFMラジオなどの広報活動で広く周知していきたい。

問 人権講演会等への参加を促す取り組みは。

答 ユーチューブによる配信や会議をオンラインで開催する等、デジタルを活用した取組も含め、内容を再検討し参加しやすい環境づくりに努めたい。

議65 三原市手話言語条例制定

【概要】手話が言語であることの認識に基づき、聴覚の有無によって分け隔てられることなく、誰も

が安心して暮らせる社会を実現するために、市の基本理念等の必要な事項を定めた条例を新たに制定するもの

【主な質疑】

問 条例を制定することで、どのような効果が期待できるのか。

答 制定を機に手話が言語であることの理解を促進し、手話に気軽に触れる機会を増やすなど、手話言語を使いやすい環境を整えるための施策に取り組んでいきたい。

問 手話通訳者の配置を拡充するための条件を整えていく必要があるのではないか。

答 毎年、手話奉仕員養成講座を実施している。さらに高度な技術や知識を必要とする手話通訳者の資格取得の支援も検討したい。

【採決】 採決の結果、議第61号他5件は、全員一致で原案どおり可決した。

行政説明案件

仕事体験提供事業「こどもおしごとチャレンジ」

【概要】 小学3年生から6年生を対象に、体験を通じて、楽しみの提供や、将来に向けて視野を広げるきっかけづくり、子供の成長の

支援を行う事業。

【主な質疑】

問 申込みが多くて参加出来ない場合の対応と、当日の様子・内容を後日でも視聴できる対応は考えているか。

答 申込み多数の場合は、複数回の開催を検討する予定。また、講座の様子を録画して、ユーチューブで発信する環境も整えたい。



こどもおしごとチャレンジ

経済建設委員会



議67 「三原市営住宅設置、整備及び管理条例の一部改正について」

議68 「三原市単独住宅設置及び管理条例の一部改正について」

【概要】 市営住宅及び単独下津住宅へ入居する際に1名の確保を求めている連帯保証人について、連帯保証人確保の負担を軽減するた

め、条例を一部改正するもの。

【主な質疑】

問 現行の条例においても連帯保証人を免除する規定が設けられているが、実際に免除した事例はどの程度あり、問題はないのか。

答 令和2年4月に現行の条例となって以降入居した96戸のうち、4戸において保証人を免除しているが、滞納に至った事実はない。

問 連帯保証人は家賃債務の保証や緊急連絡先としての役割を担っていたが、不要にすることで、どのような影響があるのか。

答 連帯保証人とは別に、緊急連絡先の提示を求めている。連帯保証人制度廃止後も、緊急連絡先の提示は求めていく。

【採決】 採決の結果、議第67号他1件は、全員一致、原案どおり可決した。

請願審査

請願5第1号・第2号 「広島県農業ゾーンバンクの再開を求める意見書」等

問 県議会における質疑応答で、様々な課題について議論され、一定の整理がなされているが、本市議会が意見書を提出する必要はあ

るのか。

答 (紹介議員) 譲渡先の農研機構から種子の配布を受け、販売や生産する際の手続きのハードルが高くなるのが課題である。

問 ジーンバンク事業の廃止は市民にどのような影響があるのか。

答 (理事者) 県内での利用実績は年間20件程度で、廃止後も保管されていた種子を利用できる仕組みがあることから、市民への影響は少ないと考えている。

【採決】 採決の結果、請願5第1号・第2号は賛成者がなく不採択となった。

行政説明案件

三原内港再生実施計画

【概要】 三原内港再生に向けてめざすべき姿を具現化したアクションプランである「三原内港再生実施計画」について。

福山本郷道路の期成同盟会の設立について

【概要】 三原バイパス新倉町ランプ・本郷IC間に計画されている高規格道路のルート決定に向けた調査検討の早期着手を要望する期成同盟会の設立について。